

8ch インターカム トークバックシステム

ITC-100



仕様書

www.datavideo.jp

各部の名称と機能

■ ベースステーション(ITC-100)フロントパネル



電源スイッチ

本体の電源をON / OFFさせます。
電源オンの時、ランプが赤く点灯します。



平衡型マイクロホンコネクタ(XLR) / マイクモード切替スイッチ

コンデンサー、及びダイナミックマイクロホン用のコネクタです。
MIC MODEでどちらかに合わせて下さい。



ヘッドホンジャック

6.3mm ヘッドホン用のジャックです。
このコネクタを使うと、内蔵のモノラルスピーカーがミュートされ、スピーカーから音声は出力されません。



マイク付ヘッドセットジャック

3.5mm マイク付ヘッドセット用のジャックです。
このコネクタを使うと、平衡入力(XLR) マイクロホンがミュートされ、マイクの音声は入力をされません。同じく、内蔵スピーカーがミュートされ、スピーカーから音声は出力をされません。



オールボタン

全ての系統と通話が行えます。
ベースステーションを通じて接続されたユニット同士でも通話が行えます。



チャンネル 1~8 ボタン

選択(加算式)した個別のチャンネルと、通話を行います。
その時、選択されたチャンネルのランプが赤く点灯し、通話が可能になります。
ボタンを押したときはユニット側で呼び出し音が鳴ります。
ユニットから呼び出しがあった時は、チャンネルのランプが緑に点灯します。



ミュートボタン

ベースステーションに接続されたマイクロフォン及びマイク付ヘッドセットの音声出力をミュートします。
ベースステーションで選択されたユニット同士での会話は行えます。
ミュートされている時はミュートボタンのランプが赤色に点灯します。



ボリュームコントロール

内蔵のスピーカー、ヘッドホン、マイク付ヘッドセットの音量を調整します。



内蔵スピーカー

選択されたユニットからの音声を出力します。
ヘッドホン、マイク付ヘッドセットを繋げている場合、出力はミュートされます。



12V 照明用コネクタ

手元の照明として利用できる、グーズネックタイプLEDライト用のコネクタです。
付属のグーズネックライト(XLR)LP-1をご利用下さい。

■ ベースステーション(ITC-100)リアパネル

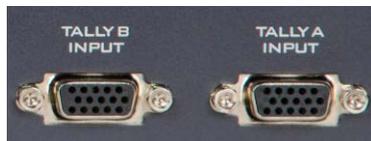


チャンネル1～8 インターカム入出力コネクタ



各ユニットへの電源供給、双方向の通話、タリー送出用のインターカムケーブルを接続します。

タリー入力コネクタA / B



SE-500などのタリーアウトを入力します。

タリーインAがチャンネル1～4、タリーインBがチャンネル5～8ベースステーションを経由して、ユニット及びタリーライトTD-3に赤及び緑のタリーが表示されます。



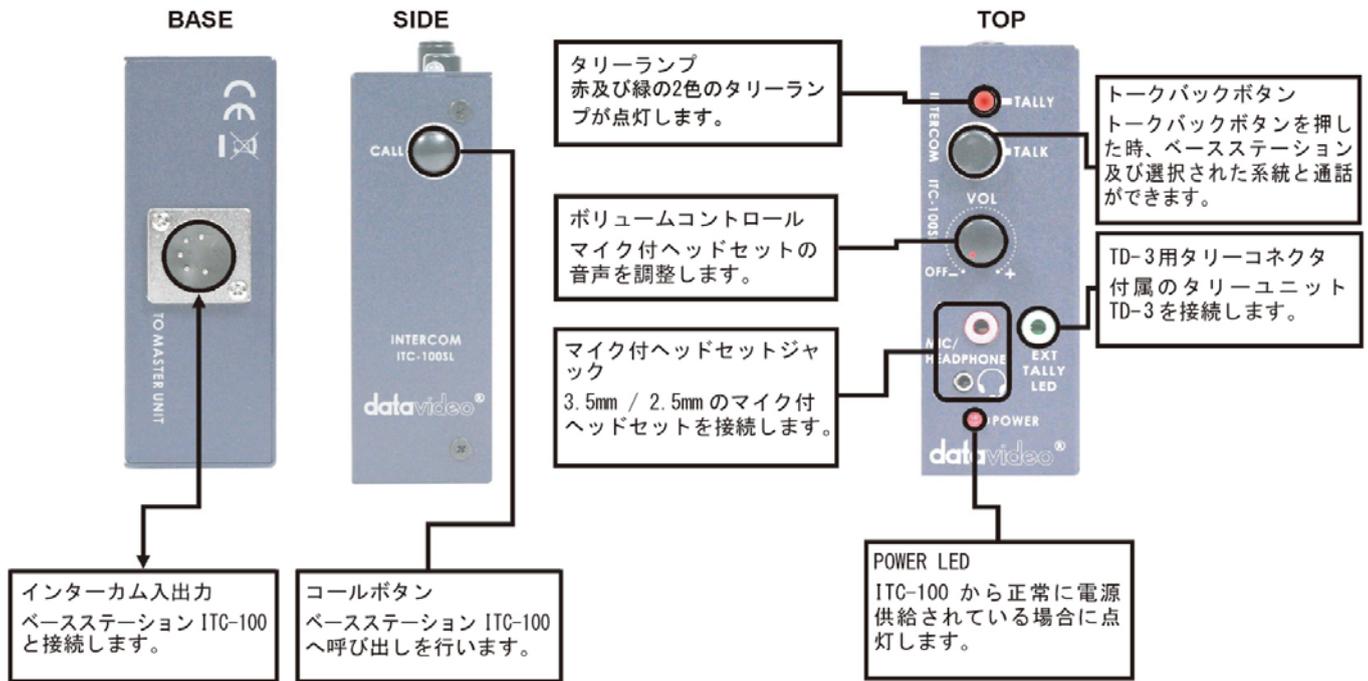
DC電源入力 12V

付属のAC/DC変換アダプターを接続します。



アース端子

■ ユニット(ITC-100SL)



仕様



型番	ITC-100(ベースステーション)
入力 / 出力	マイク入力×1系統、ヘッドホン(ステレオジャック)×1系統 マイク付ヘッドセット(ミニジャック)×1系統、スピーカー(内蔵)×1系統、 照明用(DC12V XLR)×1系統、 インターカム(XLR 5ピン): 双方向の通話、タリー(赤/緑)送出×各8系統、 タリーA・B入力×2系統(D-Sub 15ピン)、電源入力×1系統、アース端子
S/N比	オーディオ > 50dB
周波数特性	オーディオ : 550Hz~3.6KHz < ±3dB
歪率	< 3%(1KHz)
寸法 / 質量	482.6mm(幅)×38.1mm(高さ)×127mm(奥行) / 約2.8kg
電源	DC12V 8W
付属品	ユニット (ITC-100SL) × 4、ユニット用キャリングケース × 4、 インターカムケーブル20m(CB-3) × 4、マイク付ヘッドセット(MC-1) × 4、 タリーライト(TD-3) × 4、タリーケーブル1.2m × 4、 グースネックマイク(MC-2) × 1、グースネックライト(LP-1) × 1、 AC/DC変換アダプタ(DC12V 1.0A) × 1

型番	ITC-100SL(ユニット)
入力 / 出力	インターカム(XLR 5ピン): 双方向の通話、電源、タリー(赤/緑)×各1系統、 マイク付ヘッドセット(3.5mm、2.5mm ミニジャック)×2系統、 外部タリー(赤/緑 Φ3.5mmステレオミニジャック)×各1系統
寸法 / 質量	114mm(幅)×97mm(高さ)×35mm(奥行) / 約0.348kg

仕様は予告なしに変わることがあります。

2017年7月31日 (Rev 3)